

# 令和6年度 財政状況資料集

## 総括表（市町村）

都道府県名	佐賀県	市町村類型	II-2	指定団体等の指定状況		区分		区分		令和6年度(千円・%)	令和5年度(千円・%)			
				財政健全化等	×	歳入総額	令和6年度(千円)	令和5年度(千円)	区分			令和6年度(千円・%)	令和5年度(千円・%)	
市町村名	大町町	地方交付税種地	2-3	財源超過	×	歳入総額	4,825,186	6,000,198	実質収支比率	5.4	4.9			
				首都	×	歳入歳出差引	187,133	155,282	経常収支比率	90.2	92.2			
				近畿	×	翌年度に繰越すべき財源	38,855	22,756	(※1)	(90.4)	(92.6)			
				中部	×	実質収支	148,278	132,526	標準財政規模	2,738,353	2,679,985			
人口	令和2年国調(人)	6,293	産業構造(※5)	中部	×	実質年度収支	15,752	-51,340	財政力指数	0.29	0.29			
	平成27年国調(人)	6,777		過疎	○	単年度収支	3,510	1,961	公債費負担比率	17.7	18.5			
	増減率(%)	-7.1		山振	×	積立金	3,510	1,961	健全化判断比率					
	うち日本人(人)	5,941		低開発	×	繰上償還金	0	0	実質赤字比率	-	-			
住民基本台帳人口(※7)	令和07.01.01(人)	5,941	区分	令和2年国調	170	178	指数表選定	○	積立金取崩し額	70,000	100,000	連結実質赤字比率	-	-
	うち日本人(人)	5,898		第1次	6.0	6.1			実質単年度収支	-50,738	-149,379	実質公債費比率	7.2	7.6
	令和06.01.01(人)	6,044		第2次	757	829			基準財政収入額	727,221	779,718	資金不足比率(※4)		
	うち日本人(人)	6,020			26.9	28.3			基準財政需要額	2,545,262	2,460,272			
	増減率(%)	-1.7		第3次	1,884	1,922			標準税収入額等	914,252	987,615			
	うち日本人(%)	-2.0			67.0	65.6			経常経費充当一般財源等	2,519,379	2,435,280			
面積(km <sup>2</sup> )	11.50						歳入一般財源等	3,332,134	3,241,176					
人口密度(人/km <sup>2</sup> )	547													
世帯数(世帯)	2,455													
職員の状況(※8)														
特別職等	区分	定数	1人あたり平均給料月額(百円)	区分	職員数(人)	給料月額(百円)	1人あたり平均給料月額(百円)	地方債現在高	4,249,892	4,519,290				
	市区町村長	1	7,730	一般職員	86	269,180	3,130	うち公的資金	4,120,771	4,373,373				
	副市区町村長	1	6,338	うち消防職員	-	-	-	地方債現在高(臨時財政対策債除き)	3,073,786	3,234,105				
	教育長	1	5,560	うち技能労務職員	7	26,733	3,819	債務負担行為額(支出予定額)	313,470	351,223				
	議会議長	1	3,108	教育公務員	1	*	*	収益事業収入	-	-				
	議会副議長	1	2,584	臨時職員	-	-	-	土地開発基金現在高	-	-				
	議会議員	6	2,423	合計	87	273,200	3,140	財政調整基金	1,160,569	1,157,038				
				ラスバイレス指数			94.7	積立金現在高	647,601	545,945				
								減債基金	3,230,324	3,306,702				
								その他特定目的基金						
一般会計等の一覧	事業会計の一覧	公営企業(法適)の一覧	公営企業(法非適)の一覧	関係する一部事務組合等一覧	地方公社・第三セクター等一覧	(※3)								
項番	会計名	項番	会計名	項番	組合等名	項番	団体名							
(1) 一般会計		(3) 国民健康保険特別会計		(5) 杵藤地区広域市町村圏組合(一般会計)										
(2) 灌漑用水ポンプ施設維持管理事業特別会計		(4) 後期高齢者医療特別会計		(6) 杵藤地区広域市町村圏組合(特別会計)										
				(7) 杵島工業用水道企業団										
				(8) 佐賀西部広域水道企業団										
				(9) 佐賀県西部広域環境組合										
				(10) 佐賀県後期高齢者医療広域連合(一般会計)										
				(11) 佐賀県後期高齢者医療広域連合(特別会計)										
				(12) 佐賀県市町総合事務組合(一般会計)										
				(13) 佐賀県市町総合事務組合(特別会計)										
				(14) 杵東地区衛生処理組合										

(注釈) ※1: 経常収支比率の( )内の数値は、「減収補填債(特例分)」及び「臨時財政対策債」を除いて算出したものである。  
 ※2: 各会計の一覧は主な会計(10会計まで)を記載している。  
 ※3: 地方公共団体が損失補填等を行っている出資法人で、健全化法の算出対象となっている団体については、「地方公社・第三セクター等」の団体名に○印を付与している。  
 ※4: 資金不足比率欄には、資金が不足している会計のみ記載している。  
 ※5: 産業構造の比率は、分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。  
 ※6: 個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合は、「給料月額(百円)」と「1人あたり給料月額(百円)」を「アスタリスク(\*)」としている。(その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている)。  
 ※7: 人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。  
 ※8: 職員の状況については、調査対象年度の地方公務員給与実態調査に基づいている。



(2)各会計、関係団体の財政状況及び健全化判断比率（市町村）

令和6年度 佐賀県大町町

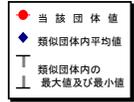
一般会計等の財政状況(単位:百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高	備考
1 一般会計	5,012	4,825	178	148	375	4,250	
2 灌漑用水ポンプ施設維持管理事業特別会計	5	5	0	-	2	0	
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
41							
42							
43							
44							
45							
46							
47							
48							
49							
50							
51							
52							
53							
54							
55							
56							
57							
58							
59							
60							
61							
62							
63							
64							
65							
66							
67							
68							
69							
70							
71							
72							
73							
74							
75							
76							
77							
78							
79							
80							
81							
82							
83							
84							
85							
86							
87							
88							
89							
90							
91							
92							
93							
94							
95							
96							
97							
98							
99							
100							
101							
102							
103							
104							
105							
106							
107							
108							
109							
110							
111							
112							
113							
114							
115							
116							
117							
118							
119							
120							
121							
122							
123							
124							
125							
126							
127							
128							
129							
130							
131							
132							
133							
134							
135							
136							
137							
138							
139							
140							
141							
142							
143							
144							
145							
146							
147							
148							
149							
150							
151							
152							
153							
154							
155							
156							
157							
158							
159							
160							
161							
162							
163							
164							
165							
166							
167							
168							
169							
170							
171							
172							
173							
174							
175							
176							
177							
178							
179							
180							
181							
182							
183							
184							
185							
186							
187							
188							
189							
190							
191							
192							
193							
194							
195							
196							
197							
198							
199							
200							
201							
202							
203							
204							
205							
206							
207							
208							
209							
210							
211							
212							
213							
214							
215							
216							
217							
218							
219							
220							
221							
222							
223							
224							
225							
226							
227							
228							
229							
230							
231							
232							
233							
234							
235							
236							
237							
238							
239				</			

### (3) 市町村財政比較分析表(普通会計決算)

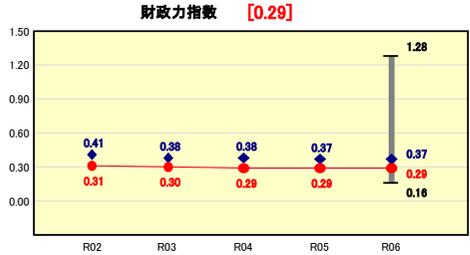
令和6年度 佐賀県大町町

人口	5,941人 (R7.1.1現在)	実質赤字比率	-%
うち日本人	5,898人 (R7.1.1現在)	連結実質赤字比率	-%
面積	11.50km <sup>2</sup>	実質公債費比率	7.2%
歳入総額	5,012,319千円	将来負担比率	-%
歳出総額	4,825,186千円		
実質収支	148,278千円	市町村類型	R02 II-2 R03 II-2 R04 II-2
標準財政規模	2,738,353千円	(年度毎)	R05 II-2 R06 II-2
地方債現在高	4,249,892千円		



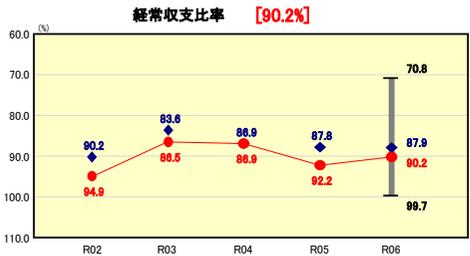
※市町村類型とは、人口および産業構造等に全国各市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。  
 ※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。  
 ※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。  
 ※人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に記載されている人口に基づいている。  
 ※類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和6年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。  
 ※「定員管理の状況」の「人口1,000人当たり職員数」の算出に用いる職員数及び「給与水準(国との比較)」「ラスパイルズ指数」については、各調査対象年度の地方公務員給与実態調査に基づいている。

#### 財政力



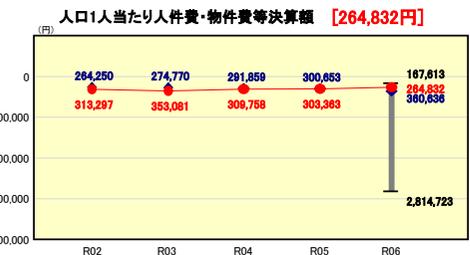
**財政力指数の分析欄**  
 基準財政収入額は、法人税等の減少により前年から52,497千円減少し、基準財政需要額は、臨時経済対策費等の増加により前年から84,990千円増加した結果、財政力指数は前年と同じ数値となった。  
 今後も地方税の徴収率を高く維持し、移住・定住促進事業による税収の増額を図り、財政基盤の強化に努める。

#### 財政構造の弾力性



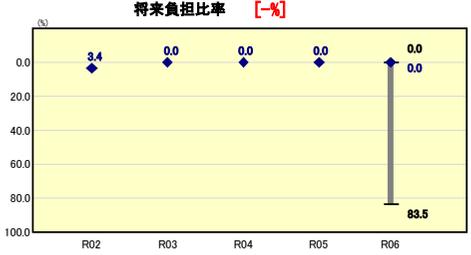
**経常収支比率の分析欄**  
 歳出経常一般財源は、人件費等の増により前年から84,099千円増加し、歳入経常一般財源は、普通交付税等の増により前年から156,884千円増加した結果、経常収支比率が2.0ポイント減少した。  
 地方税の大きな増収も厳しいと思われるため、物件費及び補助費等の抑制を図っていく。

#### 人件費・物件費等の状況



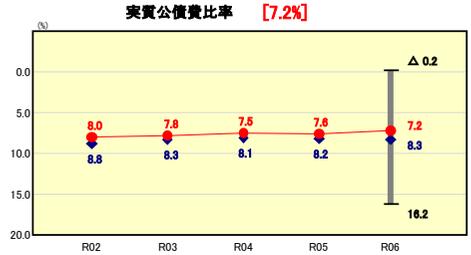
**人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析欄**  
 人件費は給与改定により前年から73,988千円増加したが、物件費でふるさと応援寄附金管理運営事業の減少により前年から315,515千円減少した結果、人口1人当たりの金額は前年から38,531円減少し、類似団体平均と比べると95,804円下回った。  
 今後も適正な管理に努め、コストの低減を図っていく。

#### 将来負担の状況



**将来負担比率の分析欄**  
 前年度と同じく、充当可能財源等が将来負担額を上回ったため算定されない。  
 今後も充当可能基金残高の推移等をみながら事業の選択を行い、比率の維持に努める。

#### 公債費負担の状況



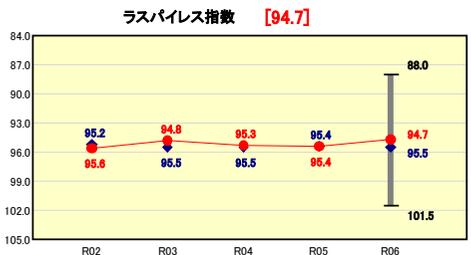
**実質公債費比率の分析欄**  
 小中一貫校校舎改築事業に係る地方債の元金償還が大きな比率を占め、普通交付税等の影響もあるが、償還が終了する令和8年度までは類似団体程度の率で推移していくものと考えられる。

#### 定員管理の状況



**人口1,000人当たり職員数の分析欄**  
 人口は減少し続けているが、保育園と給食センターを町で運営しており、人口減少と合わせての人員削減は難しく、今後も適正な定員管理に努める。

#### 給与水準(国との比較)



**ラスパイルズ指数の分析欄**  
 類似団体平均を0.8ポイント下回っている。  
 今後も適切な水準となるよう努める。

# (4)-1 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

令和6年度

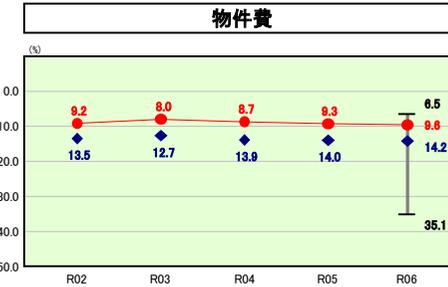
佐賀県大町町

## 経常収支比率の分析

人口	5,941	人(R7.1.1現在)	実収赤字比率	-	%
うち日本人	5,898	人(R7.1.1現在)	連結実収赤字比率	-	%
面積	11.50	km <sup>2</sup>	実収公債負担比率	7.2	%
歳入総額	5,012,319	千円	将来負担比率	-	%
歳出総額	4,825,186	千円	市町村類型	R02 II-2 R03 II-2 R04 II-2	
実収収支	148,278	千円	(年度毎)	R05 II-2 R06 II-2	
標準財政規模	2,738,353	千円			
地方債現在高	4,249,892	千円			

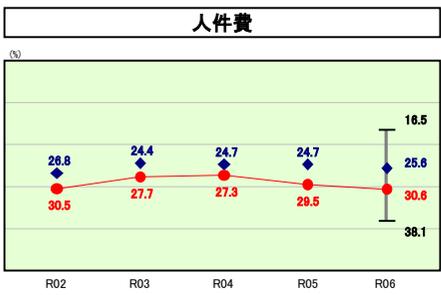
● 当該団体値  
◆ 類似団体内平均値  
T 類似団体内の最大値及び最小値

※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。  
※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。  
※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和6年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



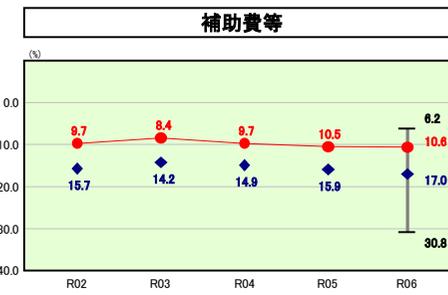
類似団体内順位 8/77 全国平均 15.6 佐賀県平均 13.4

**物件費の分析欄**  
類似団体平均を下回って推移している。引き続き需用費等の支出を抑制し、今後も歳出の抑制に努める。



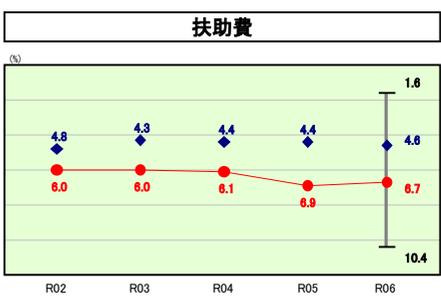
類似団体内順位 67/77 全国平均 26.6 佐賀県平均 24.9

**人件費の分析欄**  
給与改定等の増加により、前年から1.1ポイント上昇している。類似団体平均を上回って推移しているが、これは給食センターと保育所を直営で行っているため人件費の割合が高くなっている。今後も行政サービスの提供方法を検討しながら適正な人員管理に努める。



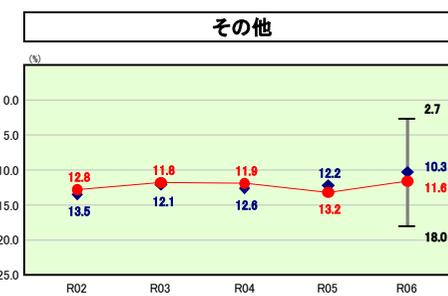
類似団体内順位 8/77 全国平均 10.7 佐賀県平均 12.9

**補助費等の分析欄**  
類似団体平均を下回って推移している。一部事務組合等に対する負担金などの増減により数値の増減はあるが、事業の選択・整理を図り、歳出の抑制に努める。



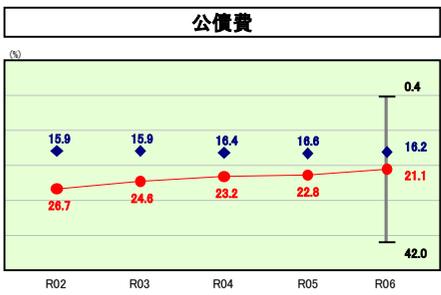
類似団体内順位 69/77 全国平均 13.4 佐賀県平均 11.8

**扶助費の分析欄**  
類似団体平均を上回って推移しているが、これは障害者自立支援給付費に係る対象者の増加や、町の政策で、子どもの医療費助成を高校生まで行っていること、出生祝金を県内最高水準で支給していること等によるものと考えられる。今後も各種給付金等の内容を精査し、必要な方に必要なサービスが行き届くよう努める。



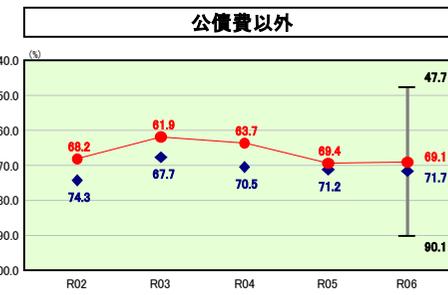
類似団体内順位 49/77 全国平均 12.5 佐賀県平均 12.9

**その他の分析欄**  
後期高齢者医療広域連合・療養給付費負担金等の減により、繰出金が前年から23,327千円減少した結果、前年から1.6ポイント減少した。今後も他事業会計の財政状況を注視し、繰出金の負担が普通会計を圧迫しないよう努める。



類似団体内順位 68/77 全国平均 15.0 佐賀県平均 16.4

**公債費の分析欄**  
類似団体平均を上回って推移しているが、これは小中一貫校校舎改築事業に係る地方債の元利償還が大きな比率を占めるためであり、償還が終了する令和8年度までは高い数値で推移していくと考える。今後も、少しでも有利な起債の活用を検討し、他の大規模な事業計画の整理・縮小を図り、起債抑制に努める。



類似団体内順位 21/77 全国平均 78.8 佐賀県平均 75.9

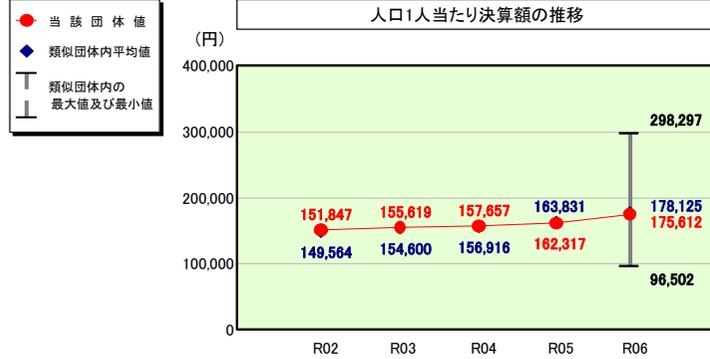
**公債費以外の分析欄**  
扶助費や繰出金等の減少により前年から0.3ポイント減少した。

# (4)-2 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

令和6年度

佐賀県大町町

## 人件費及び人件費に準ずる費用の分析



### 人件費及び人件費に準ずる費用

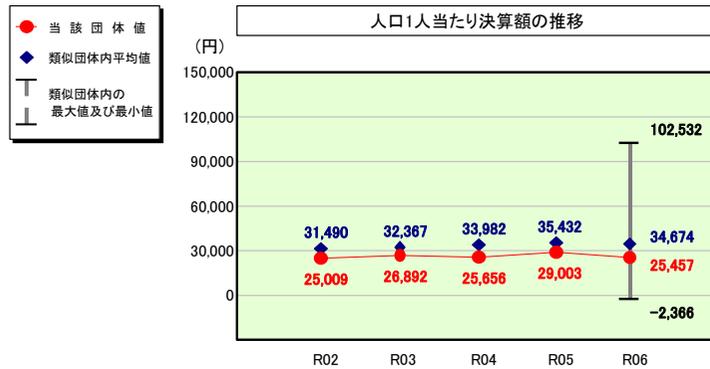
項目	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
人件費	951,478	160,155	156,369	▲ 2.4
一部事務組合負担金(補助費等)	122,479	20,616	21,449	▲ 3.9
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	-	-	1,663	-
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	34	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	41,285	6,949	5,566	▲ 24.8
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	11,700	1,969	3,589	▲ 45.1
▲退職金	▲ 83,630	▲ 14,077	▲ 10,547	▲ 33.5
合計	1,043,312	175,612	178,125	▲ 1.4

### 参考

項目	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	14.64	14.51	0.13
ラスパイレ指数	94.7	95.5	▲ 0.8

(注) 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。

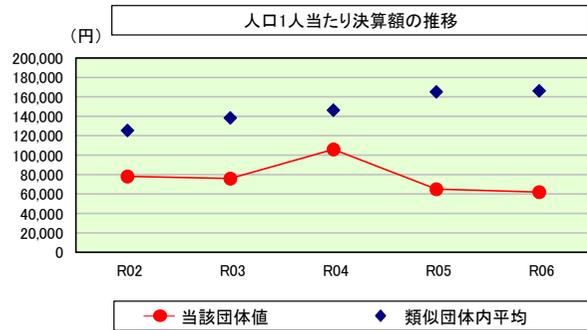
## 公債費及び公債費に準ずる費用の分析



### 公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

項目	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
元利償還金の額(繰上償還額等を除く)	594,205	100,018	89,268	▲ 12.0
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	-	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの(年度割相当額)	-	-	-	-
公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	-	-	17,003	-
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金	28,690	4,829	5,039	▲ 4.2
公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	-	-	909	-
一時借入金利子(同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	-	-	25	-
▲特定財源の額	▲ 5,363	▲ 903	▲ 4,913	▲ 81.6
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 466,289	▲ 78,487	▲ 72,657	▲ 8.0
合計	151,243	25,457	34,674	▲ 26.6

## (参考) 普通建設事業費の分析



### 普通建設事業費

年度	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額					
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)	
R02	493,385	78,241	226.1	125,391	▲ 13.6	239.7	
	うち単独分	233,711	37,062	388.6	68,516	▲ 18.2	406.8
R03	475,019	76,064	▲ 2.8	138,402	10.4	▲ 13.2	
	うち単独分	235,995	37,789	2.0	70,652	3.1	▲ 1.1
R04	649,962	105,926	39.3	146,367	5.8	33.5	
	うち単独分	489,760	79,817	111.2	79,441	12.4	98.8
R05	393,355	65,082	▲ 38.6	165,181	12.9	▲ 51.5	
	うち単独分	185,536	30,698	▲ 61.5	82,246	3.5	▲ 65.0
R06	368,222	61,980	▲ 4.8	166,234	0.6	▲ 5.4	
	うち単独分	271,826	45,754	49.0	89,789	9.2	39.8
過去5年間平均	475,989	77,459	43.8	148,315	3.2	40.6	
	うち単独分	283,366	46,224	97.9	78,129	2.0	95.9

# (5)市町村性質別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

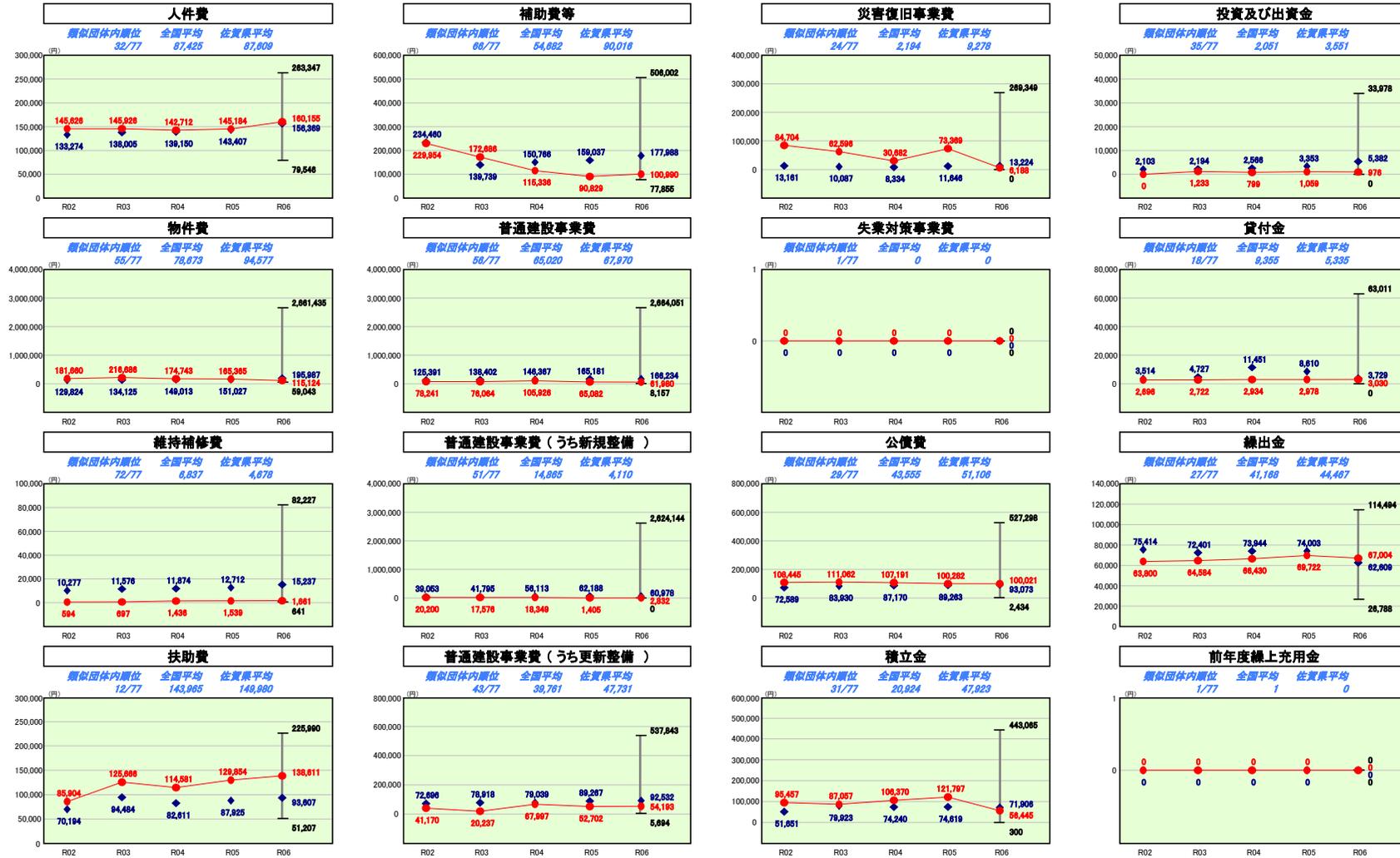
令和6年度

佐賀県大町町

人口	5,941人(R7.1.1現在)	実質赤字比率	-	96			
うち日本人	5,898人(R7.1.1現在)	道徳実質赤字比率	-	96			
面積	11.50km <sup>2</sup>	実質公債費比率	7.2	96			
歳入総額	5,012,319千円	将来負担比率	-	96			
歳出総額	4,825,186千円	市町村類型	R02 II-2	R03 II-2	R04 II-2	R05 II-2	R06 II-2
実質収支	148,278千円	(年度毎)	R05 II-2	R06 II-2			
標準財政規模	2,738,353千円						
地方債現在高	4,249,892千円						



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。  
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。  
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和6年度決算の状況である。また類似団体の存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



**性質別歳出の分析**  
 扶助費は住民一人当たり138,611円となっており、類似団体平均と比較して一人当たりコストが高い状況となっている。これは、障害者自立支援給付費に係る対象者の増加や、町の政策で、子どもの医療費助成を高校生まで行っていること、出生祝金を県内最高水準で支給していること等によるものと考えられる。  
 災害復旧事業費については、令和3年度の豪雨災害に係る災害復旧事業の完了により、前年から67,181円減少した。  
 普通建設事業費については、依然として類似団体平均を下回っている。これは、スポーツ施設や公民館等の建て替えが必要な施設が控えているため、公共施設等総合管理計画に基づき、事業の取捨選択を行っているためである。  
 積立金が前年から65,352円減少しているが、これは、ふるさと応援寄附金の減少により、ふるさと応援寄附金基金積立金が減少したためである。

# (6)市町村目的別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

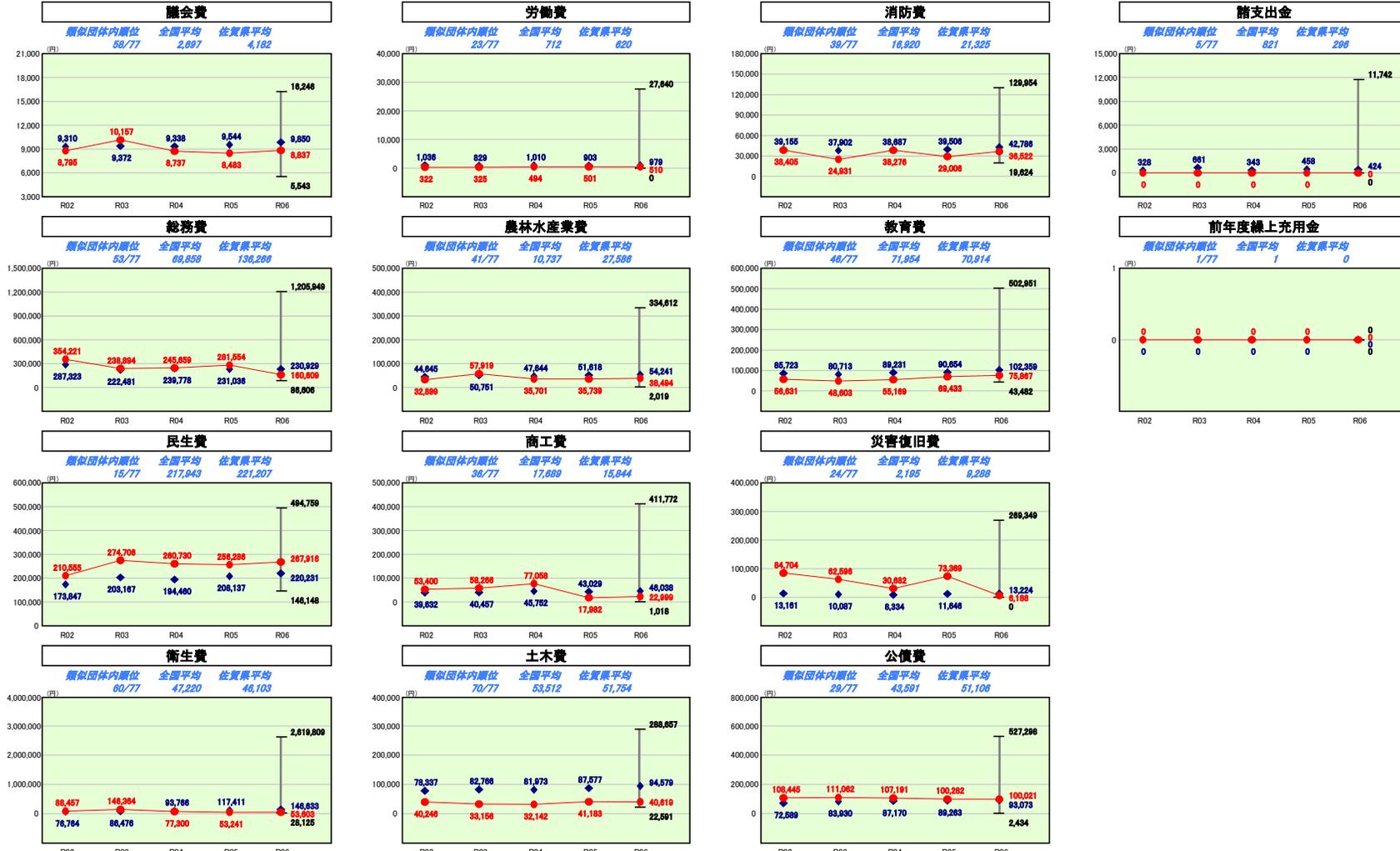
令和6年度

佐賀県大町町

人口	5,941人(R7.1.1現在)	実収赤字比率	-	9%	
うち日本人	5,898人(R7.1.1現在)	道給実収赤字比率	-	9%	
面積	11.50km <sup>2</sup>	実収公債費比率	7.2	9%	
歳入総額	5,012,319千円	将来負担比率	-	9%	
歳出総額	4,825,186千円	市町村類型	R02 II-2	R03 II-2	R04 II-2
実収収支	148,278千円	(年度毎)	R05 II-2	R06 II-2	
標準財政規模	2,738,353千円				
地方債現在高	4,249,892千円				

● 当該団体値  
◆ 類似団体内平均値  
┆ 類似団体内の最大値及び最小値

※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。  
※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に記載されている人口に基づいている。  
※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和6年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



### 目的別歳出の分析概

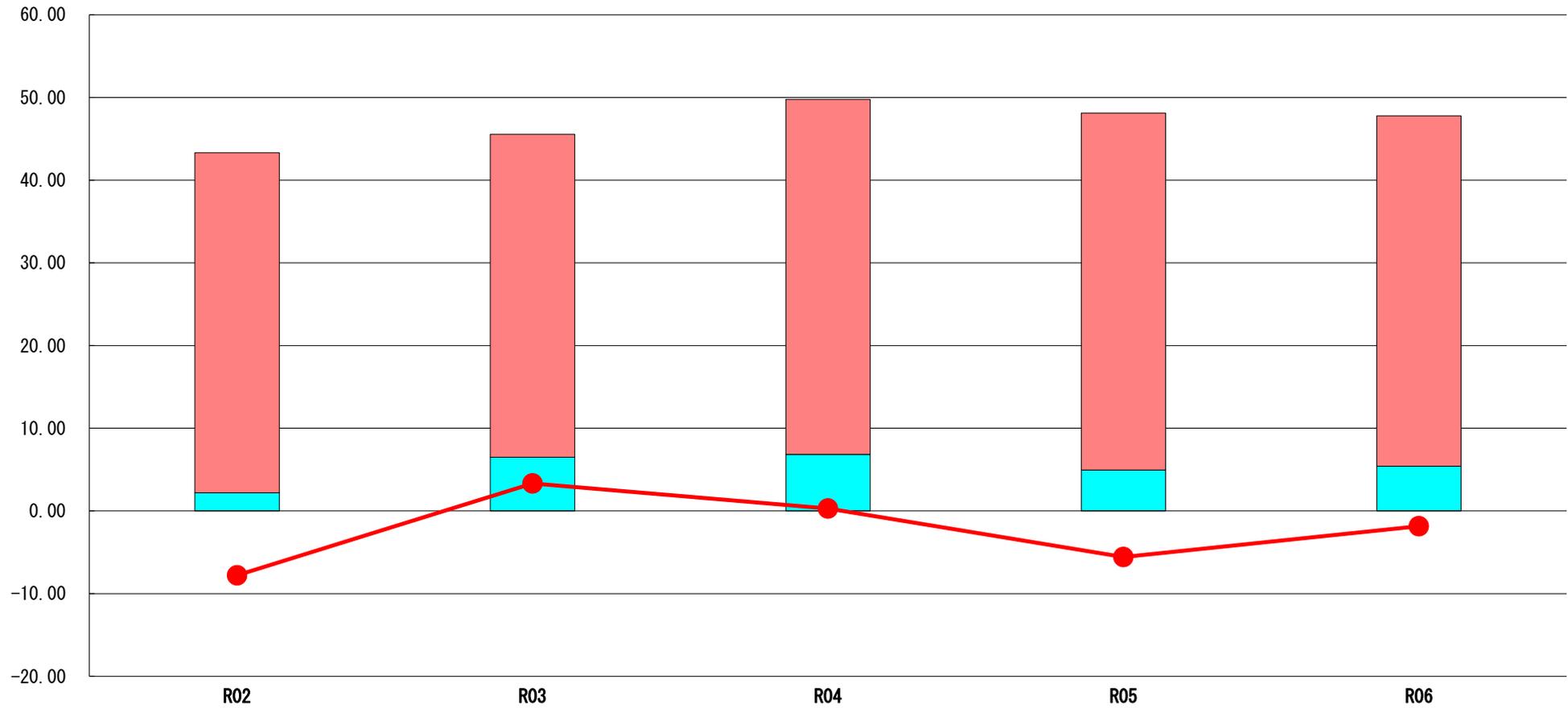
総務費はふるさと応援寄附金管理運営事業の減少により、前年から120,945円減少した。  
民生費は前年から11,630円増加し、依然として類似団体平均を上回っている。これは障害者自立支援給付費に係る対象者の増加や、町の政策で、子どもの医療費助成を高校生まで行っていること、出生祝金を県内最高水準で支給していること等によるものと考えられる。  
災害復旧事業については、令和3年度の豪雨災害に係る災害復旧事業の完了により、前年から67,181円減少した。

# (7) 実質収支比率等に係る経年分析（市町村）

令和6年度

佐賀県大町町

標準財政規模比（％）



標準財政規模比（％）

区分	年度	R02	R03	R04	R05	R06
 財政調整基金残高		41.13	39.06	42.94	43.17	42.38
 実質収支額		2.19	6.49	6.83	4.95	5.41
 実質単年度収支		▲ 7.79	3.32	0.29	▲ 5.57	▲ 1.85

分析欄

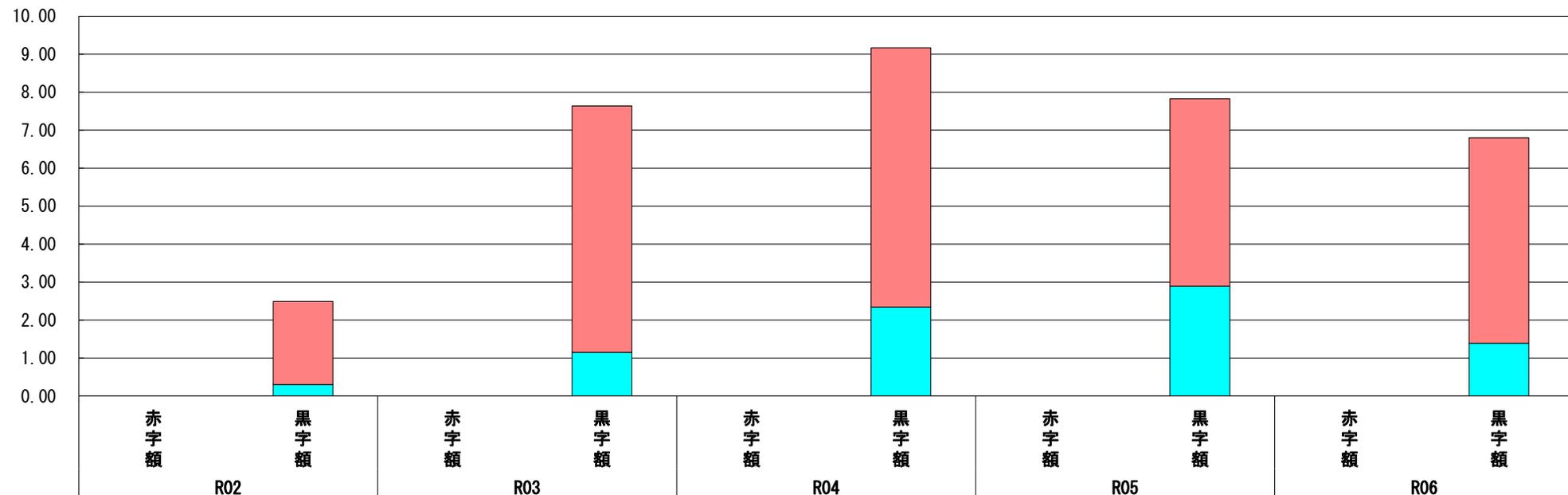
- ・ 財政調整基金残高・・・基金残高と標準財政規模がともに増加し、標準財政規模比は0.79ポイント減少している。
- ・ 実質収支額・・・標準財政規模額比は0.46ポイント増加し、5.41となった。今後も5%以下となるよう財政運営を行っていく。
- ・ 実質単年度収支・・・標準財政規模額比は3.72ポイント増加した結果、単年度収支は前年に引き続き赤字となった。今後も健全な行財政運営に努めていく。

### (8) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析（市町村）

令和6年度

佐賀県大町町

標準財政規模比（%）



標準財政規模比（%）

会計	年度	R02	R03	R04	R05	R06
一般会計		2.19	6.49	6.83	4.94	5.41
国民健康保険特別会計		0.30	1.15	2.34	2.89	1.39
灌漑用水ポンプ施設維持管理事業特別会計		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
後期高齢者医療特別会計		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
その他会計（赤字）		-	-	-	-	-
その他会計（黒字）		-	-	-	-	-

#### 分析欄

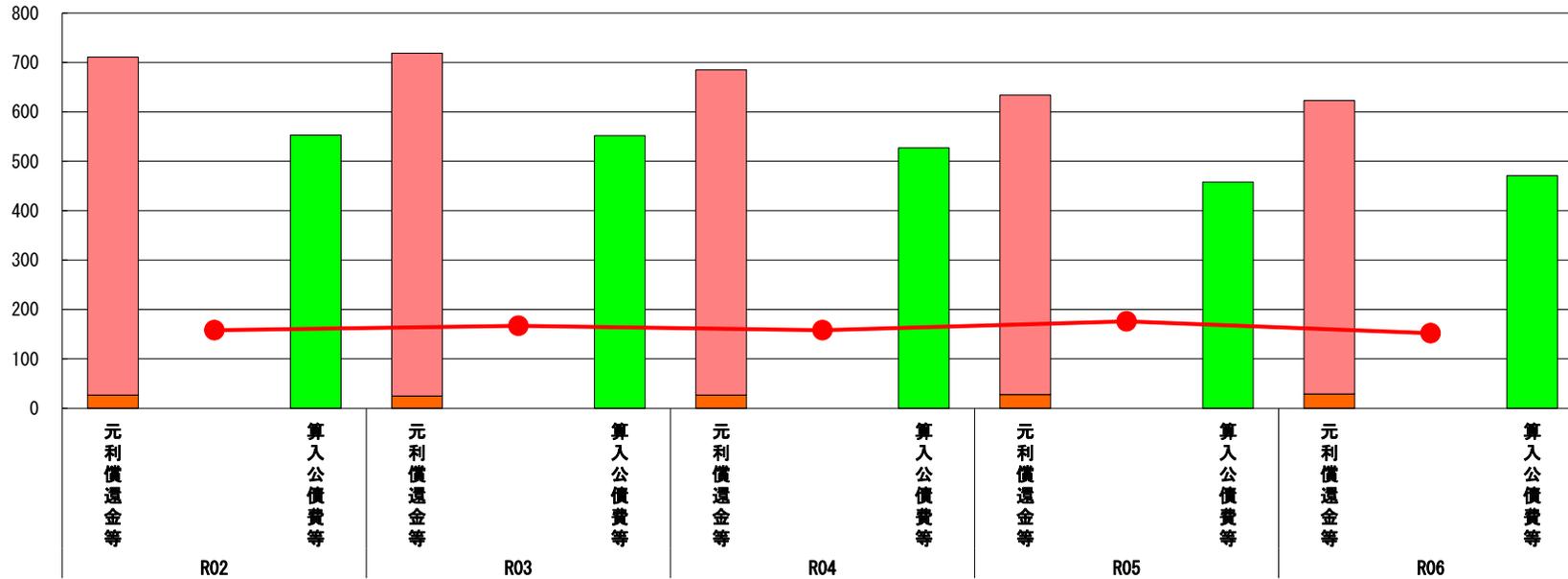
一般会計は前年に引き続き黒字となっており、国保会計についても黒字となっている。国保税の収納率の向上や特定検診の受診率の向上などにより歳入の確保に努める。今後も赤字とならないよう、適正な運営を行っていく。

(9) 実質公債費比率（分子）の構造（市町村）

令和6年度

佐賀県大町町

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	R02	R03	R04	R05	R06
元利償還金等 (A)	元利償還金		684	694	658	606	594
	減債基金積立不足算定額※2		-	-	-	-	-
	満期一括償還地方債に係る年度割相当額		-	-	-	-	-
	公営企業債の元利償還金に対する繰入金		-	-	-	-	-
	組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等		27	25	27	28	29
	債務負担行為に基づく支出額		-	-	-	-	-
	一時借入金の利子		-	-	-	-	-
算入公債費等 (B)	算入公債費等		553	552	527	458	471
(A) - (B)	実質公債費比率の分子		158	167	158	176	152

分析欄

元利償還金等（A）は減少し、算入公債費等（B）は増加している。  
歳出に占める公債費の割合が高い数値で推移しているが、今後も地方交付税に算入される有利な起債の活用を検討していく。

※ 減債基金積立不足算定額=(C) × (1 - (D)/(E))

(参考)

(百万円)

減債基金積立状況等 (注)		年度	R02	R03	R04	R05	R06
減債基金積立状況等 (注)	満期一括償還地方債に係る実質償還額又は理論償還額のいずれか少ない額 (C)						
	前年度末減債基金残高 (D)						
	前年度末減債基金積立相当額 (E)						

分析欄

満期一括償還地方債は発行していない。

(注) 減債基金のうち、実質公債費比率の算定に用いる満期一括償還地方債の償還の財源に係るもののみを記入。

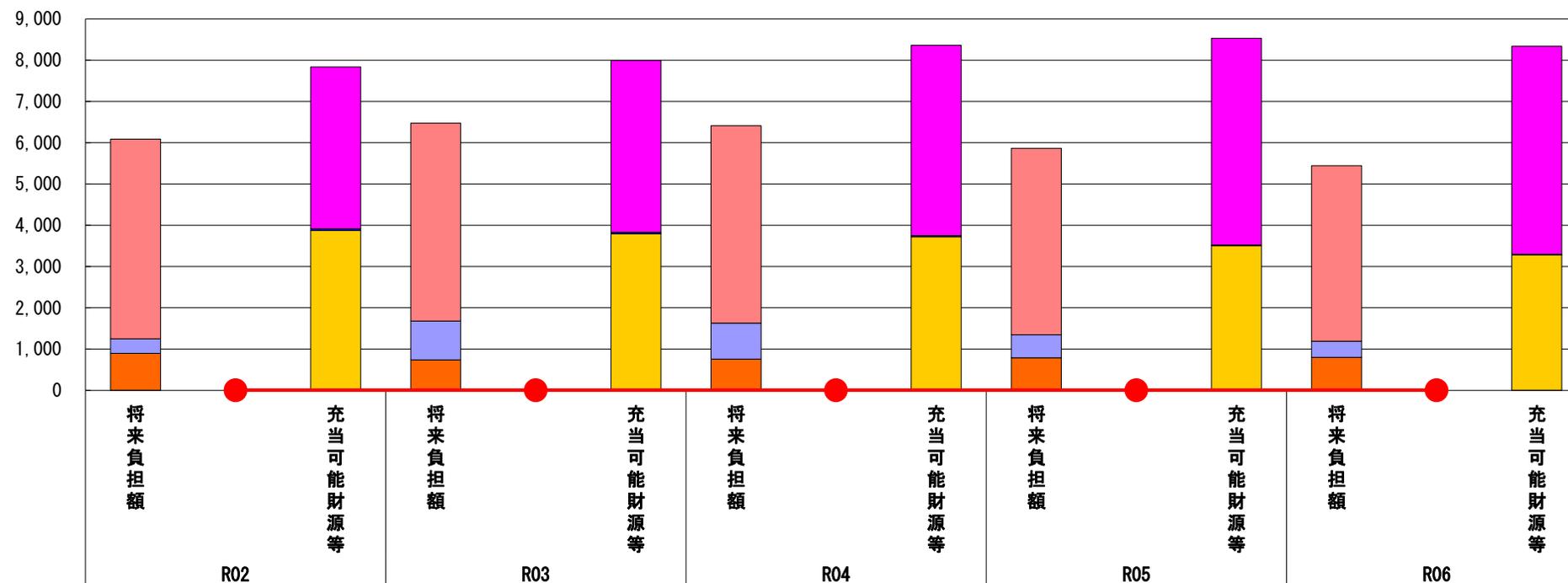
減債基金積立金の年度を超えた一般会計又は特別会計への貸付額は控除して記入。

# (10) 将来負担比率（分子）の構造（市町村）

令和6年度

佐賀県大町町

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	R02	R03	R04	R05	R06
将来負担額 (A)	一般会計等に係る地方債の現在高		4,836	4,794	4,785	4,519	4,250
	債務負担行為に基づく支出予定額		-	-	-	-	-
	公営企業債等繰入見込額		-	-	-	-	-
	組合等負担等見込額		353	939	872	559	392
	退職手当負担見込額		898	740	756	788	801
	設立法人等の負債額等負担見込額		-	-	-	-	-
	うち、健全化法施行規則附則第三条に係る負担見込額		-	-	-	-	-
	連結実質赤字額		-	-	-	-	-
	組合等連結実質赤字額負担見込額		-	-	-	-	-
充当可能財源等 (B)	充当可能基金		3,925	4,164	4,611	5,010	5,038
	充当可能特定歳入		39	33	28	19	14
	基準財政需要額算入見込額		3,875	3,796	3,722	3,501	3,285
(A) - (B)	将来負担比率の分子		▲ 1,752	▲ 1,520	▲ 1,948	▲ 2,663	▲ 2,894

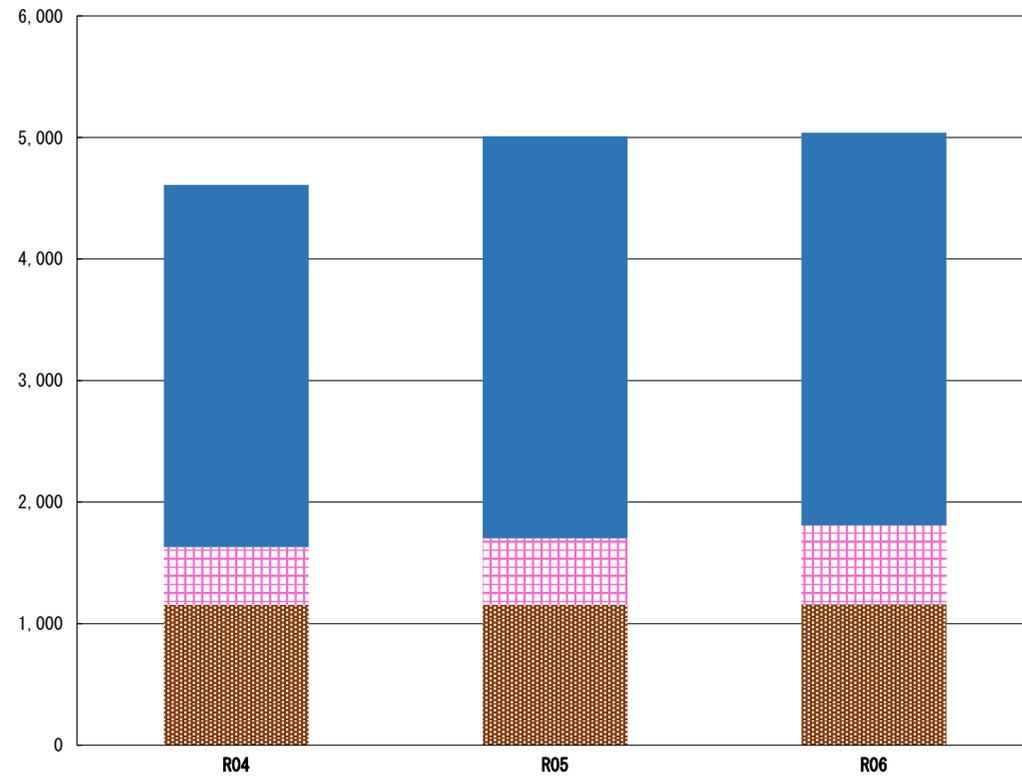
## 分析欄

前年度に引き続き、将来負担比率の分子がマイナスとなっている。

将来負担額 (A) での地方債残高などについては、今後も基準財政需要額算入割合など考慮しながらの事業選択を行っていく。

# (11) 基金残高（東日本大震災分を含む）に係る経年分析（市町村）

(百万円)



(百万円)

区分	年度	R04	R05	R06
財政調整基金		1,155	1,157	1,161
減債基金		475	546	648
その他特定目的基金		2,980	3,307	3,230
ふるさと応援寄附金基金		2,093	2,259	2,087
公共施設整備基金		240	295	334
灌漑用水ポンプ施設維持管理事業基金		230	231	231
地域福祉基金		215	216	218
空家再建促進基金		-	100	98
基金残高合計		4,611	5,010	5,038

令和6年度

佐賀県大町町

## 基金全体

(増減理由)

令和6年度末の基金残高は5,038百万円となっており、前年度から28百万円増加している。これは、減債基金で102百万円増加したことが要因となっている。

(今後の方針)

減債基金については、現在小中一貫校校舎改築事業に係る償還が始まっており、令和8年度までは取崩しを予定している。ふるさと応援寄附金基金、移住対策促進基金、公共施設等整備基金については、今後、事業に合わせて取崩しを行い活用していく。

## 財政調整基金

(増減理由)

令和6年度末の基金残高は1,161百万円となっており、前年度から4百万円増加している。これは基金の運用益により生じた積立金によるものである。

(今後の方針)

今後の歳入減や、災害等の臨時的な歳出に備え、積極的な取崩しは行わない。

## 減債基金

(増減理由)

令和6年度末の基金残高は648百万円となっており、前年度から102百万円増加した。これは、小中一貫校校舎改築事業に係る償還のため30百万円の取崩しを行ったが、132百万円積立てを行ったためである。

(今後の方針)

令和8年度まで校舎改築事業に係る償還は続くため、取崩しを予定をしている。

## その他特定目的基金

(基金の使途)

ふるさと応援寄附金基金：規則等で定めた事業の種類により行う事業推進を図る。  
 公共施設整備基金：公共施設の更新や新増築事業等により延命化や機能向上を図る。  
 灌漑用水ポンプ施設維持管理事業基金：灌漑用水ポンプ施設の維持管理事業の円滑な運営を図る。  
 地域福祉基金：福祉活動の推進及び長寿社会の形成等を図る。  
 空家再建促進基金：空家再建の促進を図る。

(増減理由)

ふるさと応援寄附金基金について、寄附金の減少により172百万円減少した。また、公共施設整備基金が39百万円増加した。

(今後の方針)

ふるさと応援寄附金基金については、寄附を頂いた目的に応じ、教育や子育てなど事業の選択を図り活用する。公共施設整備基金については、施設管理計画等により更新・修繕等の整備を行う際、取崩しを行い活用していく。空家再建促進基金については、空家再建の促進のため取崩しを行い活用していく。